

# ファリーダック®で治療を始められる みなさまとご家族の方へ



監修：国立病院機構大阪医療センター 血液内科 柴山 浩彦 先生

# はじめに



この冊子では、ファリーダック®の治療を受ける方および  
そのご家族の方に向けて、ファリーダック®治療の概要や  
服用方法、副作用についてわかりやすく解説しています。  
よくお読みの上、治療を受けてください。

記載されている服用スケジュールや副作用の対処方法  
は一般的なものですので、医師からの説明をよく聞き、  
指示に従ってください。

また、わからないこと、気になることなどがあれば、主治医  
や医療スタッフにご相談ください。

# もくじ



はじめに .....	1
ファリーダック®による治療について .....	3
ファリーダック®の服用方法 .....	4
ファリーダック®の服用スケジュール .....	5
ファリーダック®の服用間違えを防ぐために .....	7
ファリーダック®の治療中に守っていただくこと .....	9
副作用について .....	11
〈下痢〉 .....	11
〈はき気、嘔吐 <sup>おうと</sup> 〉 .....	12
〈低血圧、立ちくらみ、失神、意識消失〉 .....	13
〈感染症〉 .....	14
〈出血〉 .....	15
ファリーダック®の保管方法 .....	16
Q&A .....	17

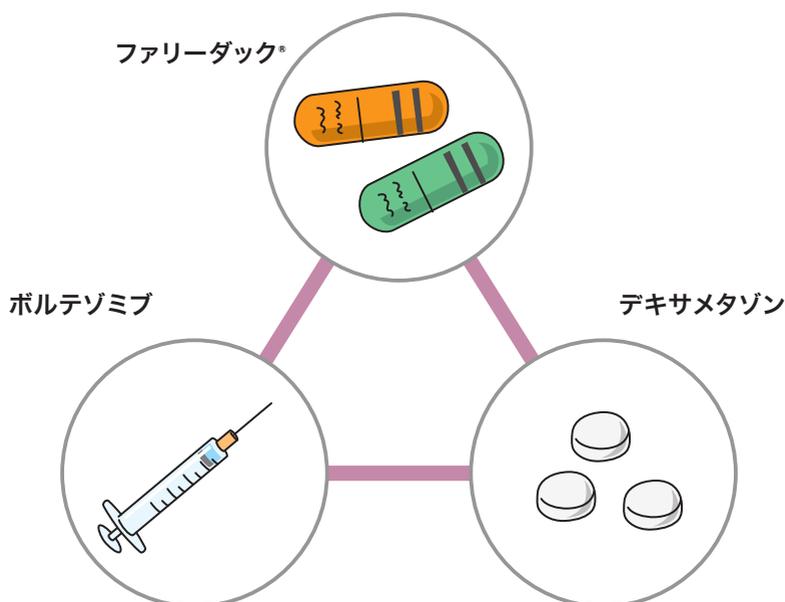
# ファリーダック®による治療について

ファリーダック®は、多発性骨髄腫が再発したり、今までに受けていた治療で効果がみられなくなった方に対して処方されます。

ファリーダック®は、骨髄腫細胞の中で不要な物質を分解するシステムを止めることで、骨髄腫細胞を減らす働きを持つ薬です。

ファリーダック®で治療効果を得るためには、ボルテゾミブとデキサメタゾンとを組み合わせることが必要です。治療スケジュールどおりに治療を進めていきましょう。

3つの薬を組み合わせることで治療効果が得られます



# ファリーダック®の服用方法

1日1回、水またはぬるま湯で服用してください。食事の前後は問いません。

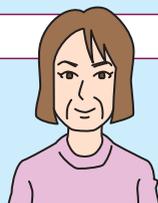
1回に服用するカプセルの色、数は人により異なります(下図)。

服用のしかた、服用する量は主治医または薬剤師、看護師の指示に従ってください。



## Aさん(1日20mgの方)の場合

1日1回  
10mgカプセル(緑色)を  
2つ服用します。



## Bさん(1日15mgの方)の場合

1日1回  
15mgカプセル(だいだい色)を  
1つ服用します。



## Cさん(1日10mgの方)の場合

1日1回  
10mgカプセル(緑色)を  
1つ服用します。



# ファリーダック®の服用スケジュール

ファリーダック®、ボルテゾミブ、デキサメタゾン、それぞれ下の図で色のついた日に服用または注射します。治療は3週間を1サイクルとして行います。

ピンク 青 黄 の色が付いている部分が治療日です。ご自身の服用する薬の数を記入しましょう。

## 治療スケジュール

〈1～8サイクル目〉 ※ボルテゾミブ週2回の場合

1 週目

\_\_ サイクル目 [   /   ]

(日目)	1	2	3	4	5	6	7
ファリーダック® <input type="checkbox"/> (カプセル)		休み		休み		休み	休み
デキサメタゾン <input type="checkbox"/> (錠)			休み			休み	休み
ボルテゾミブ (注射)		休み	休み		休み	休み	休み

2 週目

(日目)	8	9	10	11	12	13	14
ファリーダック® <input type="checkbox"/> (カプセル)		休み		休み		休み	休み
デキサメタゾン <input type="checkbox"/> (錠)			休み			休み	休み
ボルテゾミブ (注射)		休み	休み		休み	休み	休み

3 週目

(日目)	15	16	17	18	19	20	21
ファリーダック® <input type="checkbox"/> (カプセル)	休み						
デキサメタゾン <input type="checkbox"/> (錠)	休み						
ボルテゾミブ (注射)	休み						

ファリーダック®は1週目と2週目は週に3日だけ決められた日に服用し、3週目は服用せずお休みします。



### 〈9サイクル目以降〉※ボルテゾミブ週1回の場合

1 週目

\_\_ サイクル目 [   /   ]

(日目)	1	2	3	4	5	6	7
ファリーダック® <input type="checkbox"/> (カプセル)		休み		休み		休み	休み
デキサメタゾン <input type="checkbox"/> (錠)			休み	休み	休み	休み	休み
ボルテゾミブ (注射)		休み	休み	休み	休み	休み	休み

2 週目

(日目)	8	9	10	11	12	13	14
ファリーダック® <input type="checkbox"/> (カプセル)		休み		休み		休み	休み
デキサメタゾン <input type="checkbox"/> (錠)			休み	休み	休み	休み	休み
ボルテゾミブ (注射)		休み	休み	休み	休み	休み	休み

3 週目

(日目)	15	16	17	18	19	20	21
ファリーダック® <input type="checkbox"/> (カプセル)	休み						
デキサメタゾン <input type="checkbox"/> (錠)	休み						
ボルテゾミブ (注射)	休み						

※ボルテゾミブとデキサメタゾンの治療スケジュールについては、主治医の指示に従ってください。

# ファリーダック®の服用間違えを防ぐために

ファリーダック®の服用間違えを防ぐためのツールを用意していますので  
ご活用ください。くわしくは主治医、薬剤師にご相談ください。

## おくすりケース



1日服用量 20mg

(1～8サイクル目用(ボルテゾミブ週2回の場合) /  
9サイクル目以降用(ボルテゾミブ週1回の場合))



1日服用量 15mg

(1～8サイクル目用(ボルテゾミブ週2回の場合) /  
9サイクル目以降用(ボルテゾミブ週1回の場合))



1日服用量 10mg

(1～8サイクル目用(ボルテゾミブ週2回の場合) /  
9サイクル目以降用(ボルテゾミブ週1回の場合))

1日 20mg   1～8サイクル目用		ファリーダック®カプセル	
日	服用	日	服用
1	1/1 1粒	8	1/8 1粒
2	1/2 1粒	9	1/9 1粒
3	1/3 1粒	10	1/10 1粒
4	1/4 1粒	11	1/11 1粒
5	1/5 1粒	12	1/12 1粒
6	1/6 1粒	13	1/13 1粒
7	1/7 1粒	14	1/14 1粒

(中面)



## ファリーダック®の治療中に守っていただくこと

ファリーダック®の治療を安全に行うために、次のことを守ってください。

ファリーダック®以外の薬を服用している場合、もしくはこれから服用する場合は主治医にご相談ください。

主治医または薬剤師、看護師がお伝えした治療スケジュールどおりに薬(ファリーダック®、デキサメタゾン)の服用、ボルテゾミブの注射を受けてください。

カプセルを開けたり、かんだり、つぶしたりしないでください。

服用を忘れた時は、服用予定時間から12時間以内であればすぐに服用してください。12時間以上経過している場合は、その回とはばして次回に**1回分のみ**を服用してください。

セイヨウオトギリソウ(セント・ジョーンズワートとも呼ばれる健康食品)の摂取を避けてください(薬の作用を減弱する可能性があります)。

他の病院や診療科にかかる場合には、ファリーダック®で治療中であることを医師に申し出てください。

体調がいつもと違<sup>お</sup>うと感じた場合は、主治医までご連絡ください。特に、下痢や嘔吐おうとが続く場合には、脱水状態になるのを防ぐために医師の診察を受けてください。

低血圧や立ちくらみを起こしたり、意識を失うことがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作をしないように注意してください。

## 副作用について

治療中に起こりやすい副作用と、ご自宅でできるセルフケアをご紹介します。

### 〈下痢〉

治療を受けられる方の約半数に、下痢が起こることが報告されています\*。治療開始後1ヵ月くらいまでに起こることが多いです。

下痢は、適切な対処法によって管理できる場合が多いです。下痢が起こった時は主治医にお伝えください。

状態によって、下痢止めの薬を服用したり、電解質や糖の入った点滴をしたり、服用している薬の量を調節したりすることがあります。

脱水症状になるのを防ぐため、下痢が続く場合には医師の診察を受けてください。



### Self care セルフケア

下痢が起きた時の食事は、消化の良いもの(お粥・うどんなど)を、少量ずつ分けて食べましょう。脂肪分の多い食べ物、牛乳や乳製品は避け、また香辛料を多く使った料理や炭酸飲料などの刺激物は避けたほうが良いでしょう。

下痢を起こすと脱水状態になりやすいため、十分な水分補給を心がけましょう。また、体内の電解質バランスを改善するために、カリウムの多い食品(バナナ・果物ジュースなど)を摂ると良いです。

外出時などの対策として、軟便用パッドが市販されています。

## おうと 〈はき気、嘔吐〉

はき気が治療を受けられる方の約2割に、また嘔吐おうとも約2割の方に起こることが報告されています\*。治療開始後2週間くらいまでに起こることが多いです。

はき気や嘔吐おうとが起こった時は、主治医にお伝えください。状態によって、はき気止めの薬を服用することがあります。

脱水症状になるのを防ぐため、嘔吐おうとが続く場合には医師の診察を受けてください。



## Self care セルフケア

はき気、嘔吐おうとを起こした時の食事は、脂肪分の多い食べ物、においの強いものを避け、酸味のあるもの、塩味のもの、冷たいもの、口当たりの良いものを食べると良いです。食事前にレモン水などでうがいをすると良いでしょう。

はき気を起こした時は、体の右側を下にして安静にすると良いでしょう。

嘔吐おうとした際は冷水でうがいをしたり、氷を口に含んだりすると楽になります。脱水状態になりやすいため、水分を多めに摂りましょう。

# 副作用について

## 〈低血圧、立ちくらみ、失神、意識消失〉

治療中に低血圧や立ちくらみを起こしたり、意識を失うことがあります。

自動車の運転など、危険を伴う機械の操作をしないよう注意してください。

身体がだるい、めまい、ふらつきなど、低血圧の症状があらわれた時は、主治医にお伝えください。



### Self care セルフケア

低血圧になった時は、立ち上がる際にゆっくりと動いたり、水分・塩分を摂取する(高血圧がない場合)と良いでしょう。

低血圧を改善するための弾性ストッキング・腹帯なども市販されています。

## 〈感染症〉

体の抵抗力が弱まるとかぜや肺炎などの感染症にかかりやすくなります。

発熱、寒気、体のだるさ、咳やのどの痛みなど、感染症が疑われる症状があらわれた時は、主治医にお伝えください。



### Self care セルフケア

感染症を予防するために、手洗いをしっかり行い(食事の前、トイレの前後、帰宅時)、なるべく回数を多く、うがいをしましょう(起床時、帰宅時、食事の前など)。

可能な限り毎日入浴またはシャワーを行い、発熱時や体のだるさが強い時は体を拭くなどして体を清潔に保ちましょう。

人ごみを避け、風邪をひいている人には近づかないようにしましょう。

# 副作用について

## 〈出血〉

出血しやすくなったり、出血が止まりにくくなったり、青あざができやすくなる場合があります。

内出血、歯磨き時の口の中の出血、鼻をかむ時の鼻血などの症状があらわれた時は、主治医にお伝えください。



## Self care セルフケア

出血が起きていることを早く気付くために、日ごろから青あざや傷ができていないか自分の皮膚を観察してください。

やわらかい歯ブラシを使用し、鼻を強くかまないようにします。刃物や爪切りは取り扱いに注意し、ひげ剃りにはカミソリは使わず、電気シェーバーを使うようにしましょう。

転倒・転落、けがをしないように心がけましょう。

## ファリーダック®の保管方法

決してご自身以外の方が間違えて服用することのないように、気を付けてください。

直射日光のあたるところ、車の中など高温になるところ、湿気が多いところを避け、できるだけ涼しいところに室温で保管してください。

保管する時は、「おくすりケース」に入れたまま保管してください。

## Q&A

**Q** ファリーダック®はいつ飲めばいいですか？

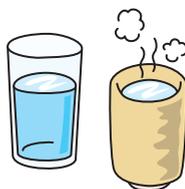
**A** 決められた日に1日1回、時間を決めて飲んでください。食事の前後は問いません。

食事に関わらず  
いつ飲んでもOK!!



**Q** ファリーダック®をジュース類で飲んでもいいですか？

**A** 水またはぬるま湯で服用してください。



水、または  
ぬるま湯で飲む

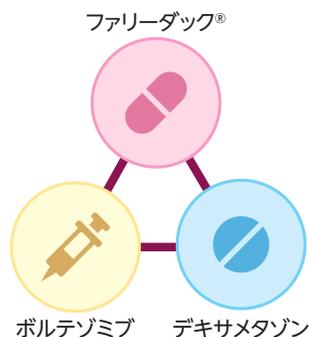
**Q** 飲み忘れた場合にはどうしたらいいですか？

**A** 服用予定時間から12時間以内であればすぐに服用してください。12時間以上経過している場合はその回とはばして次回に**1回分のみ**を服用してください。決して2回分を飲まないでください。



**Q** ファリーダック®のみで治療を受けることはできますか？

**A** ファリーダック®はボルテゾミブとデキサメタゾンを組み合わせることで効果を発揮します。主治医に指示された治療スケジュールに沿って治療を受けてください。



**Q** 副作用があらわれた時や体がつらい時は、ファリーダック®を飲むのを休んだり、翌日にずらしたりしてもいいですか？

**A** くれぐれも自己判断で治療スケジュールを変えることは避けてください。気になることがありましたら主治医にご相談ください。

**Q** 体調がいつもと違うと感じた時はどうしたらいいですか？

**A** 副作用は早めに対処することが大切です。体調の変化など気になることがあれば、自己判断せず、まず主治医に連絡してください。



医療機関名

医療機関電話番号

ノバルティス ファーマ株式会社